



4ch デジタルビデオレコーダ MDR-6040A(S)

(DVD+RW は A タイプのみ装備)

取扱説明書

(Ver 0.9.82)



写真はMDR-6040A です。

目 次

1. 正しくお使いいただくために	P2
2. 主な特長	P3
3. 各部の名称	P4
4. メニュー画面一覧	P6
5. 機器設定とマウス操作	P8
5-1. マウス操作とマウスメニュー	P8
5-2. カメラ設定	P9
5-3. モニタ画面の設定	P10
5-4. 録画設定	P12
5-5. アラーム設定	P14
5-6. ネットワーク	P15
5-7. システム	P17
5-8. PTZ カメラコントロール	P20
5-9. バックアップ情報	P21
6. 録画	P23
6-1. 通常録画	P23
6-2. スケジュール録画	P23
6-3. アラーム録画	P23
6-4. モーション検知録画	P23
7. 再生	P24
7-1. 時間検索	P24
7-2. イベント検索	P24
7-3. 録画検索	P24
7-4. 日付検索	P25
8. ライブ映像監視の操作	P25
8-1. 機器本体操作	P25
8-2. マウス操作	P26
8-3. リモートコントロールユニット操作	P26
8-4. フル画面自動切換え	P27
8-5. プリセット位置呼び出し	P27
9. 遠隔監視	P27
9-1. インターネットを使う前に	P27
9-2. 遠隔監視画面の立ち上げ	P29
9-3. インターネットからの各種設定	P31
9-4. 遠隔監視の操作	P38
10. データのバックアップと再生/印刷	P39
11. 録画時間について	P40
12. 機器仕様	P41
13. Q & A	P42
14. その他	P42
14-1. 外部記録装置	P42
14-2. 推奨USBフラッシュメモリー	P43
14-3. 推奨DVDディスク	P43

1. 正しくお使いいただくために

以下の警告・注意事項をお読みにになり、安全にご使用ください

 **警告** 人が死亡、または重症を負う恐れがある内容です。

- 電源は正しく使用する

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

- 湿気の多い場所では使用しない。

風呂場・炊事場など、湿気の多いところ、湯気、油煙、ほこりがあたるような場所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

- 雷が鳴りはじめたときの対処

雷が鳴りはじめたら、電源ケーブルをすみやかにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- キャビネットは絶対にはずさないでください。

火災・感電の原因となります。内部点検、調整、修理は販売店にご依頼ください

- 機器に異常が生じたときの対処

万一煙がでている、変なおいや音がする、本体を触ることができないほど発熱している場合などの異常状態になったときは、電源ケーブルをすみやかにコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。

- 改造は絶対にしないでください。

本機を改造しないでください。火災・感電の原因となります。

- 機器に水が入る可能性のある環境では絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となります。降雨中、海岸、川岸水辺での使用は危険ですのでおやめください。

 **人**が障害を負ったり、財産が損害を受ける恐れのある内容です。

- 直射日光や熱器具の近くは避けてください。

直射日光のあたる場所や熱器具の近くには置かないでください。内部温度が上昇して故障の原因となります。

- お手入れのとき

お手入れのときは、安全のため、作業の前に必ず電源ケーブルをコンセントから抜いてください。

- 磁気を発生させる機器の近くには置かない。

磁気を発生させる機器の近くには置かないでください。磁気の影響をうけて、正しく動作しないことがあります。

2. 主な特長

- 同時録画・再生が可能な高画質 4 映像入力のデジタル・ビデオ・レコーダです。
- 画像圧縮方式にすぐれたMPEG-4 を採用、長時間録画を可能としています。
- インターネットまたは LAN を介して、遠隔操作ができます。
- プリアラーム機能を装備、アラーム録画を開始する直前の映像から録画できます。
- フレームレートの設定はチャンネルごとに設定できます。
- 500GB または 250GBのHDDを1台標準装備、別途1台増設可能(Sタイプのみ)です。
- 最大記憶容量は1TBです。(Aタイプは最大 500GB です。)
- 外部記録装置を使用して2TBまで容量アップが可能です。

(注意. 外部記録装置の HDD ユニットと本体内部の HDD との同時使用はできません。)

- バックアップメディアは DVD+RW(A タイプのみ)とポータブルUSBディスクが使用できます。
- ライブ映像のチャンネル入れ替えはマウスドラッグにより簡単に入れ替えができます。
- VGA モニターが使用できます。
- 音声入力端子を 4 系統、出力端子を1系統装備しています。
- 各カメラ映像に対して 30×24 ユニットの動き検知機能を装備しています。
- ライブおよびフル画面のときシーケンシャル切替ができます。
- 機器は本体釦／マウス／ワイヤレスリモートコントロールユニットで操作できます。

(注意. 複数のDVRが制御可能です。最大 255 台まで)

- 週間タイマー機能を装備しています。
- デジタルズーム機能装備しています。(ライブ映像)
- PTZカメラ(弊社)の操作ができます。
- ビデオロス時、アラームアウトからワンショット信号がでます。
- HDD不具合時、約1分後にアラームアウトからワンショット信号がでます。

* 発報後は電源の ON/OFF が必要です。

3. 各部の名称

3-1. 正面パネル

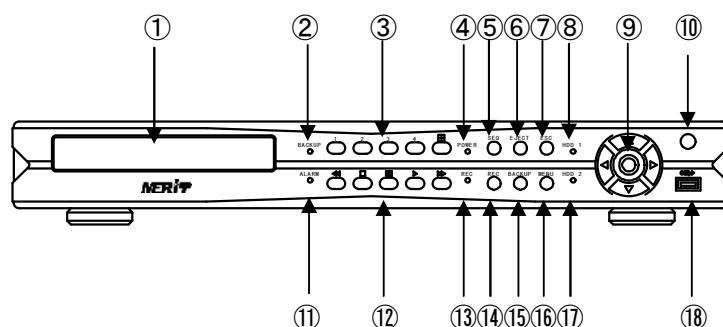


図 1

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| ①DVD+RW 挿入部(A タイプのみ) | ⑪アラーム表示 LED |
| ②バックアップ LED 表示 | ⑫再生操作釦(左から) |
| ③カメラ選択、4画面切替 | 早戻し/停止/一時停止/再生/早送り |
| ④電源表示 LED | ⑬録画表示 LED |
| ⑤シーケンス釦 | ⑭録画釦 |
| ⑥DVDトレイ取り出し釦 | ⑮バックアップ釦 |
| ⑦ESC 釦 | ⑯メニュー釦 |
| ⑧HDD1動作表示 LED(マスターHDD) | ⑰HDD 動作表示 LED(スレーブ HDD) |
| ⑨移動・選択・設定釦 | ⑱USB 2.0 コネクタ |
| ⑩リモコン受光部 | |

3-2. 背面パネル

■背面パネル

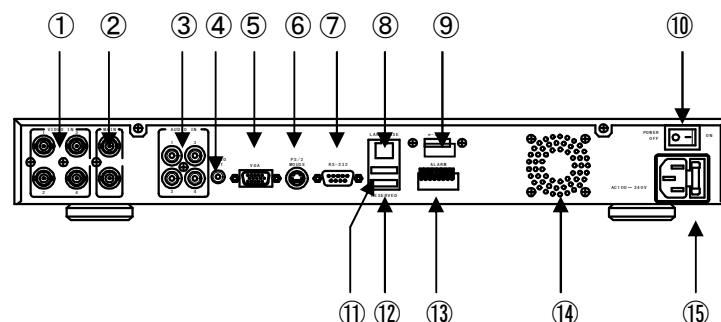
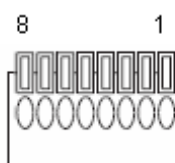


図 2

- | | |
|------------------|--------------------------|
| ①カメラ映像入力端子 | ⑨SATA 外付HDD接続端子(S タイプは無) |
| ②モニター出力(BNC) | ⑩パワースイッチ |
| ③音声入力端子(RCAピン) | ⑪マウス接続端子(USB) |
| ④音声出力端子(RCAピン) | ⑫USB 端子 |
| ⑤VGA端子 | ⑬アラーム端子 |
| ⑥マウス接続端子(PS/2) | ⑭ファン |
| ⑦RS-232C | ⑮電源入力端子 |
| ⑧ネットワーク端子(RJ-45) | |

■アラーム端子配置



1	アラーム入力 1
2	アラーム入力 2
3	アラーム入力 3
4	アラーム入力 4
5	GND
6	アラーム出力 NO(通常開放)
7	アラーム出力 NC(通常閉塞)
8	COM

図 3

3-6. リモートコントローラ

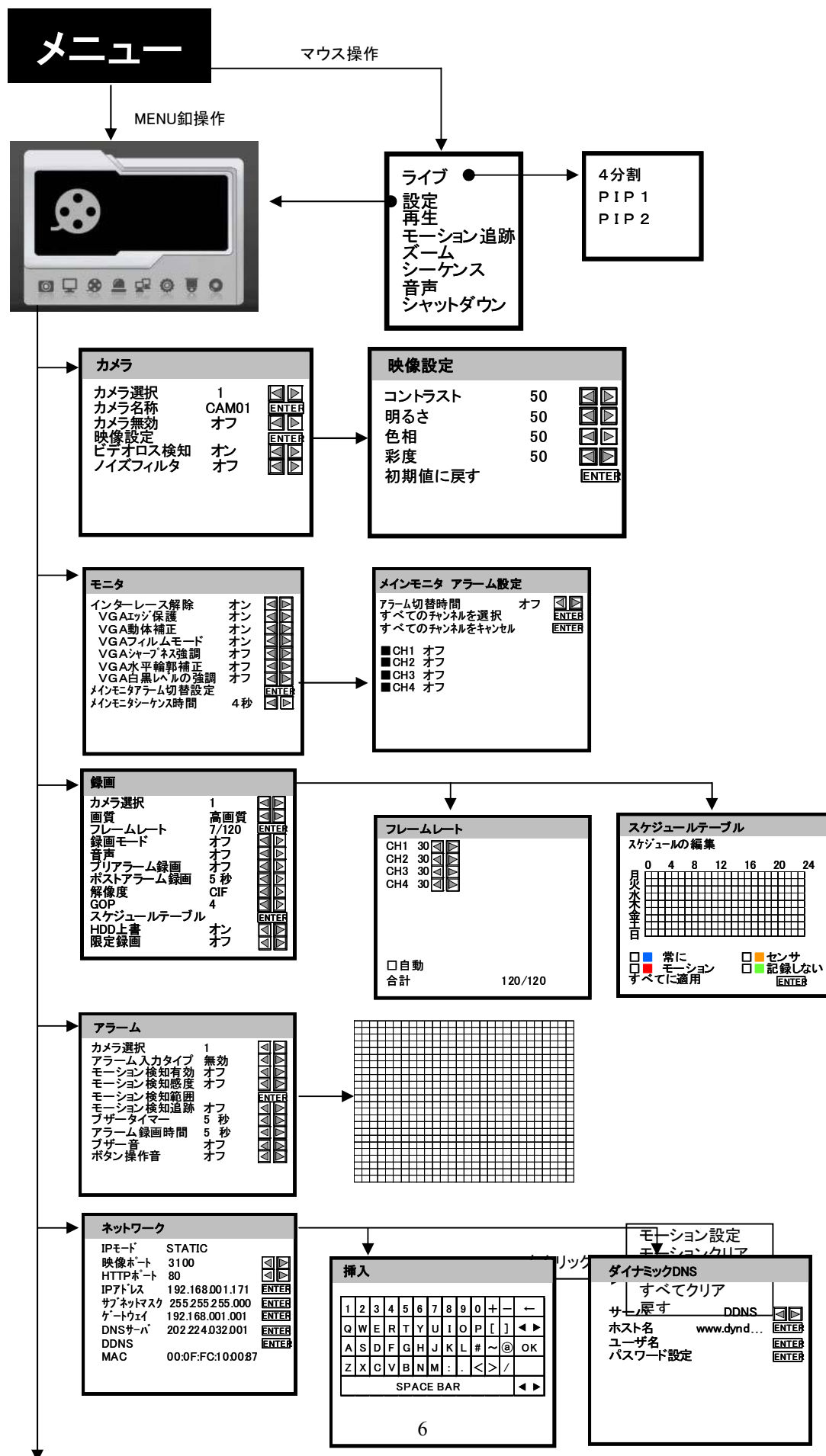


MDR-6040操作鈕	
REC	録画／録画停止
ZOOM	デジタルズーム(ライブ)
ESC	エスケープ(前の画面に戻る)
MENU	セットアップ メニュー表示
CH+	カメラ映像チャンネル送り
CH-	カメラ映像チャンネル逆送り
PAUSE	停止(再生)
PLAY	再生
STOP	一時停止(再生)
SKIP	巻き戻し
SKIP	早送り
PIP	ピクチャー・イン・ピクチャ
4画面表示	4画面表示
未使用	未使用
未使用	未使用
未使用	未使用
未使用	未使用
BACKUP	映像バックアップ
MUTE	音声切
AUDIO	音声入
SEQ	自動画面送り
FREEZE	リアル映像の停止
DVR	DVR選択
NTSC/PAL	NTSC/PAL切替
LANGUAGE	使用言語選択

PTZ 操作(黄)		PTZ 操作(青)		数字(水色)
AUTO PAN	オートパン	↑	上	0 ~ 9
ZOOM IN	ズーム イン	↓	下	
ZOOM OUT	ズーム アウト	←	左	
PRESET	プリセット	→	右	
		ENTER	エンター/セット	

図 4

4. メニュー画面一覧



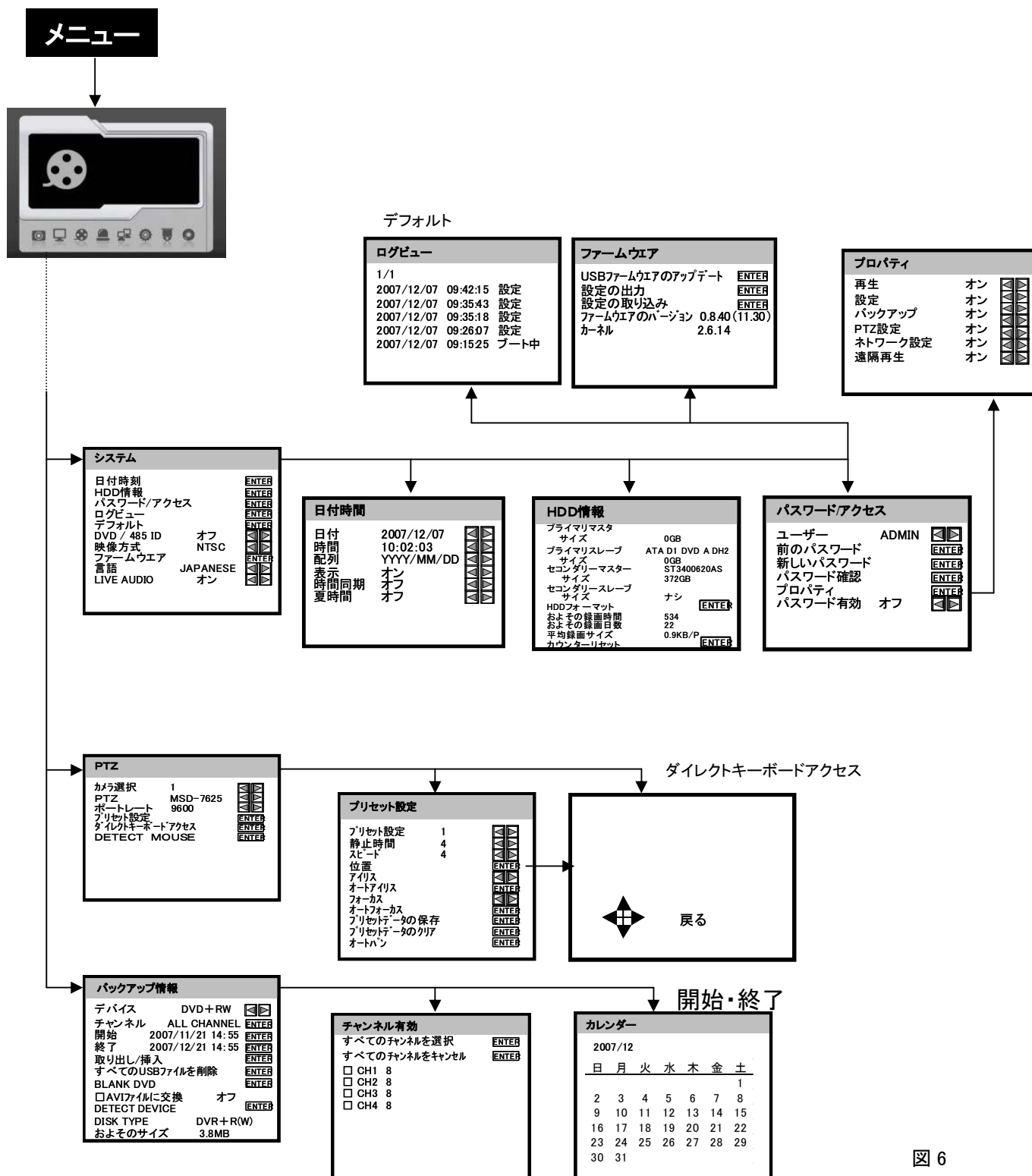


図 6

5. 機器設定とマウス操作

5-1. マウス操作とマウスメニュー

5-1-1. マウス操作

①本機は、マウス(USB または PS/2)を使用して機器設定ができます。

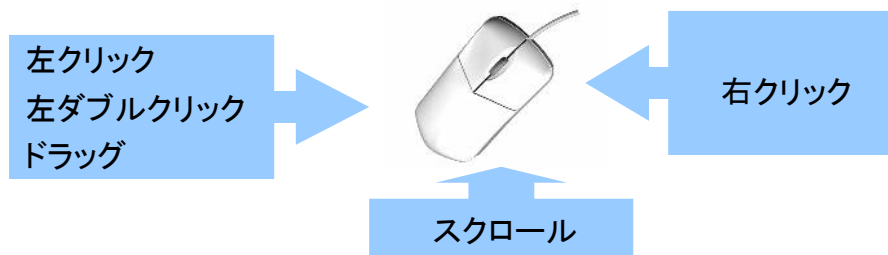


図 7

- 左クリック** :メニュー項目を選択します。
分轄モード時、起動モード(アクティブカメラ)でカメラを選択します。
- 左ダブルクリック** :分割モード時、フルスクリーンモードを選択します。
- ドラッグ** :ドラッグしたカメラを任意の指定したカメラとの入れ替えができます。
- スクロール** :セットアップメニュー時、マウススクロールで値を増減することができます。
- 右クリック** :サブメニューシステムまたはメインメニューに戻ります。

②メニューバーの説明

・カーソルを画面下に移動するとMENUバーが表示されます。



図 8

5-1-2. マウス操作メニュー

画面下の「メニュー」バーをクリックして、各項目を選択します。

①ライブ

4分割 : 4分割画面にします。

PIP1 : 子画面を1個表示します。

PIP2 : 子画面を2個表示します。

◆元に戻す時は再度、「メニュー」→「ライブ」→「4分割」で戻します。

②設定

「5-2. カメラ設定」～「5-8. PTZカメラコントロールの設定」を参考にしてください。

③再生

「7. 再生」を参考にしてください。

④モーション追跡

感知枠内で動きが継続されているものを赤い枠で表示します。

注意:アラーム設定(5-5)で下記の設定が必要です。

- ・モーション検知有効
- ・モーション検知感度
- ・モーション検知範囲

⑤ズーム

マウスメニューの「ライブ」→「ズーム」を選択します。

フル画面上で拡大したい箇所をマウス・ドローすると拡大されます。右クリックで元に戻ります。

⑥シーケンス

マウスメニューの「ライブ」→「シーケンス」でフル画面のシーケンスが始まります。

注意:モニタ画面設定(5-3)の「メインモニタ・シーケンス時間」の設定が必要です。

⑦音声

ライブ音声のオン・オフを設定します。

⑧シャットダウン

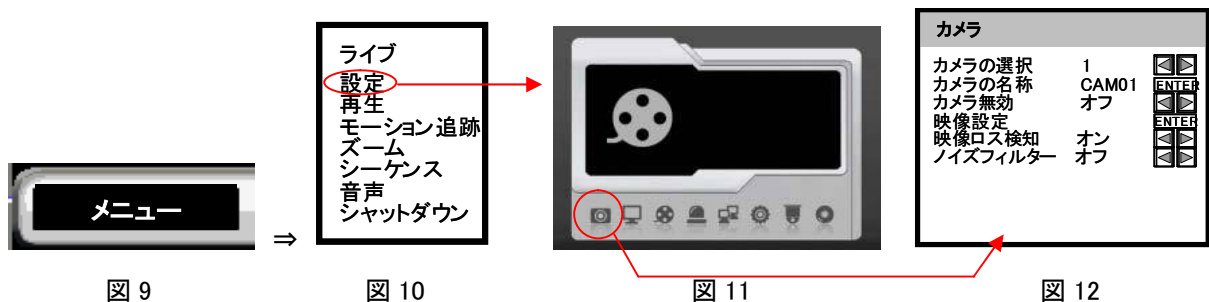
「シャットダウン」を選択すると本機は休止状態に入ります。(録画などはできません。)

正面パネルの「ESC」を押すと自動復帰します。

5-2. カメラ設定

①マウスで「メニュー」をクリックしてカメラ設定画面を表示します。

(本体の「MENU」釦操作では図 9、図 10 は表示されません。)



②カメラの選択

・選択するカメラ番号を選択します。(例: カメラ1を選択したいときは1を選択)

設定内容 → 1～4、全部

③カメラ名称全部を選択したとき、カメラ名称の項目は表示されません。

- ・カメラ名称を選択して「ENTER」を押します。
- ・任意の名称を記入します。(図 13 の文字参照)文字数は最大 12 文字です。

挿入 CAMO1

1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	-	=	←	→	Back	戻る
Q	W	E	R	T	Y	U	I	O	P	{	}	←→	→	Cursor	カーソル
A	S	D	F	G	H	J	K	L	;	`	:	OK	→	Enter	確認
Z	X	C	V	B	N	M	<	>	/			←2→	→	Page	ページ

← Back : 青色のカーソルが表示され、ひとつ前のデータが消去されます。
 ←→ Cursor : ENTER でカーソルが移動します。
 ←2→ Page : ENTER でページ送りができます。

図 13

- ・終了するときは「ESC」を押すと、一つ前の画面に戻ります。

④カメラ無効

モニタにカメラ映像を表示するかしないかを選択します。

オン : 表示しない
 オフ : 表示する

⑤映像設定 (通常は変更の必要はありません。)

カメラ映像の明るさ、色などを調節できます。

映像設定		
コントラスト	50	◀▶
明るさ	50	◀▶
色相	50	◀▶
彩度	50	◀▶
初期値に戻す		ENTER

図 14

⑥映像ロス表示

入力信号が無いときモニタ上に「VIDEO LOSS」と表示するかしないかを選択します。

⑦ノイズフィルター

周辺が暗い時、ノイズの改善をするかしないかを選択します。

オン : ノイズフィルター オン
 オフ : ノイズフィルター オフ
 18:00~6:00 : 指定時間内はオン

5-3. モニタ画面の設定

①ピクチャー・イン・ピクチャー(PIP)画面表示

- ・マウスで「メニュー」をクリック、ライブでPIP画面が表示されます。

4 画面 : 4 画面表示

PIP1 : 子画面を1画面表示

PIP2 : 子画面を2画面表示

- ・4画面に戻す時は再度、マウスでメニュー⇒ライブ⇒4画面を選択します。

②マウスで「メニュー」をクリックしてモニタ設定画面を表示します。

(本体の MENU 操作では図 15、図 16 は表示されません。)

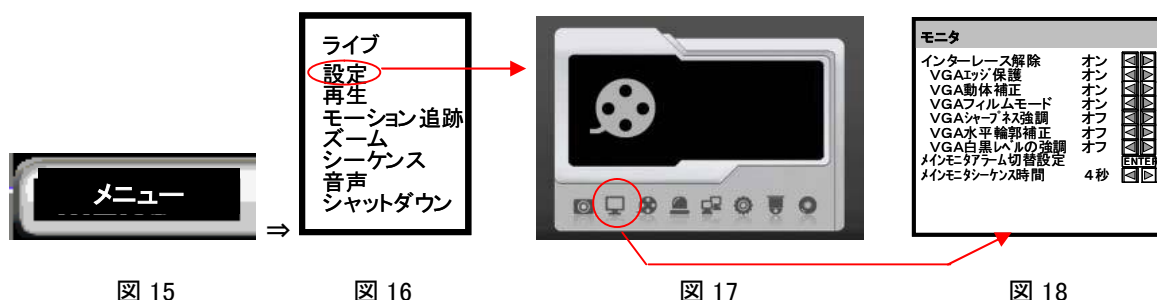


図 15

図 16

図 17

図 18

②図 16 で「ライブ」を選択するとモニタ画面上に子画面などを表示できます。

4 分割 : 4 画面表示

PIP1 : 画面上に子画面を 1 個表示します。(再度ライブを選択して 4 画面で PIP 画面は消えます。)

PIP2 : 画面上に子画面を 2 個表示します。

マウสดロー操作により画面の入れ替えができます。

③下記の項目をそれぞれ設定します。(通常は設定の必要はありません。)

VGAモニタは以下の表で表されます。

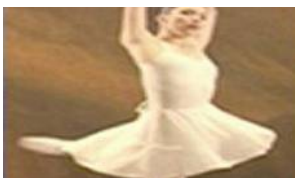
	OFF	ON
非インターレース に対応		
輪郭強調		
動体補正		
フィルムモード		

図 19

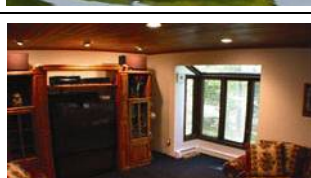
	OFF	ON
シャープネス		
水平輪郭補正		
白黒レベル伸張		

図 20

(白黒レベル強調範囲⇒オフ、50 60 70 80 85 90 100%)

④メインアラームスイッチ

・図18の「メインモニタ・アラーム切替設定」にカーソルを移動して「ENTER」を押して図21を表示します。

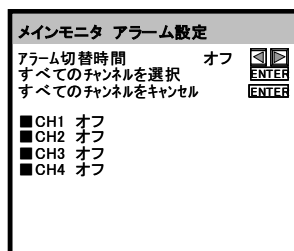


図21

- ・メインモニター・アラーム切替時間は下記の通りに切り替えられます。

切替時間 : オフ、1、2、3、4、5、6、7秒

- ・カメラ選択ボックスにチェックをいれてカメラを選択します。
- ・アラーム発報した時にメインモニターはフルスクリーンで表示されます。

⑤メインモニターシーケンス時間

- ・メインモニターの切り替え時間を設定します。

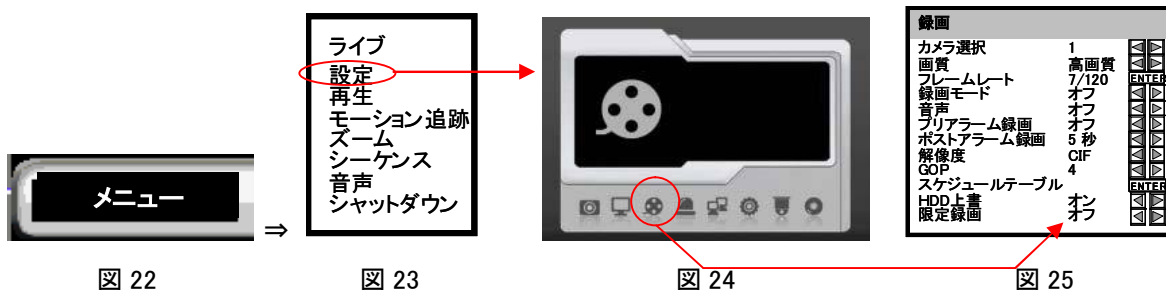
設定時間 ⇒ 1、2、3、4、5、6、7、8、9、10秒

- ・設定後、[OK]、右クリックとしてメニュー画面を終了します。(ESC釦でも終了できます。)
- ・リモコンの「SEQ」釦を押すとシーケンスを開始します。
- ・再度「SEQ」釦を押すと停止します。

5-4. 録画設定

①録画設定画面の表示

- ・マウスで「メニュー」をクリックして録画設定画面を表示します。
(本体の MENU 操作では図 22、図 23 は表示されません。)



②カメラの選択

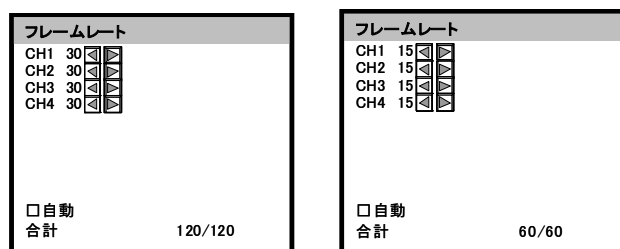
- ・選択するカメラ番号を選択します。(例: カメラ1を選択したいときは1を選択)

③録画解像度(録画画質の選択)

最高画質 ⇒ 高画質 ⇒ 標準 ⇒ 長時間

④フレームレート(録画フレームレートの設定)

- ・各々のカメラごとに録画フレームレートを設定できます。設定は左釦または右釦で設定します。



CIFモード

図 26 フィールドモード

注意:

- ・カメラ1台のフレームレートの最大数は CIF⇒30FPS、フィールド⇒15FPS です。
- ・これを越えての設定はできません。図 26 は初期設定値です。
- ・自動の項目にチェックを入れると1秒間に 60 フィールド(または 120CIF)の間隔で録画します。

⑤録画モード

- ・各々のカメラを録画するかしないかを設定します。

オフ : 正面パネルのREC釦操作で録画します。

スケジュール: スケジュール表に従って自動録画します。(録音する時は必ずこの位置にしてください。)

⑥音声

- ・DVRに録音されることができる音声は最高4つまでです。
- ・音声チャンネルを特定のカメラに割り当ててご使用下さい。

⑦プリアラーム

- ・センサー発報した時、発報した時からさかのぼって録画(160 のイメージ)します。

⑧ポストアラーム

- ・センサー発報後、録画する時間を設定します。

設定時間 ⇒ オフ、1～100 秒

⑨録画解像度

- ・720×240(フィールド)または 360×240(CIF)で録画できます。
- ・初期設定は 360×240 です。
- ・設定の変更は左釦または右釦で選択します。

⑩GOP(Group of Pictures)

- ・圧縮方式は MPEG-4 です。

1、4、8、16

例. 4のとき、最初の 1 画面はフルに録画します。2.3.4 は変化分のみ記録します。以後くりかえします。

⑪スケジュール設定

- ・1週間の録画予約ができます。

例 1. 月曜日の 12 時から 1 時間だけモーション録画するとき

- ・スケジュールの編集の背景色を ENTER 釦で、黄色からピンクに変えます。月から日までの変更が可能になります。
- ・選択釦で設定場所に設定枠を移動し、ENTER 釦を押して赤に変えます。
- ・ESC 釦を押し、スケジュールの編集の背景色を黄色に戻します。
- ・OK を選択し、ESC 釦を押してスケジュールの編集を終了します。

スケジュールテーブル	
スケジュールの編集	
	0 4 8 12 16 20 24
月	
火	
水	
木	
金	
土	
日	
□ 常に □ センサ	
□ モーション □ 未録画	
すべてに適用	

図 27

例 2. 月から日まですべてモーション録画状態にするとき

- ・スケジュールの編集の背景色が黄色であることを確認します。
- ・選択釦でモーションの升目に ENTER 釦でチェックを入れます。
- ・すべてに適用を選択し、ENTER 釦を押してOKですべて赤い色に変わり、モーション録画状態になります。
- ・ESC 釦を押してスケジュールの編集を終了します。

⑫HDDの上書設定

・HDDを上書するかしないかを設定します。

オン: 上書する

オフ: 上書しない

⑬限定録画

・指定した期間、録画することができます。指定した期間を過ぎたらアクセスできません。

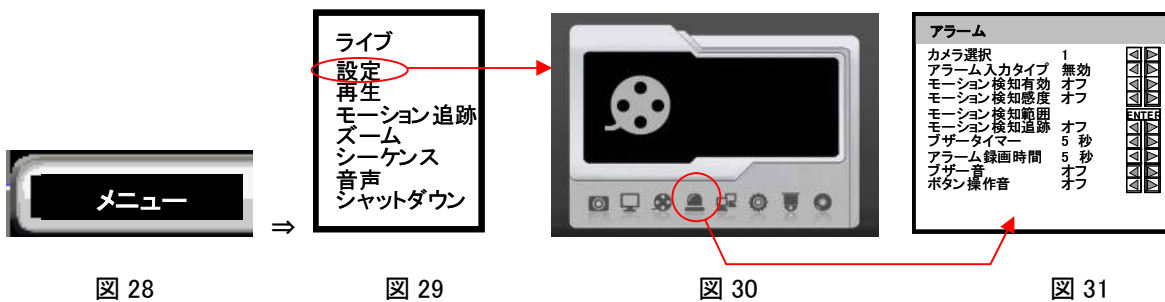
設定日数 ⇒ オフ、1～365日

5-5. アラーム設定

①アラームの設定画面を表示

・マウスで「メニュー」をクリックしてアラーム設定画面を表示します。

(本体の MENU 操作では図 28、図 29 は表示されません。)



②カメラの選択

・カメラ番号を選択します。(例: カメラ1を選択したいときは1)

③アラーム入力タイプ

無効

NO: 使用するセンサー機器は通常、開放状態のセンサーを使用します。

NC: 使用するセンサー機器は通常、閉塞状態のセンサーを使用します。

④モーション有効

オン: 録画します。

オフ: 録画しません。

⑤モーションの感度

・モーション録画の感度を設定します。(8 段階)

最高 ⇒ 低 ⇒ レベル 2 ⇒ レベル 3 ⇒ 標準 ⇒ レベル 5 ⇒ レベル 6 ⇒ レベル 7

⑥感知エリア設定

・感知エリアを任意に設定できます。感知エリアは 30×24 です。

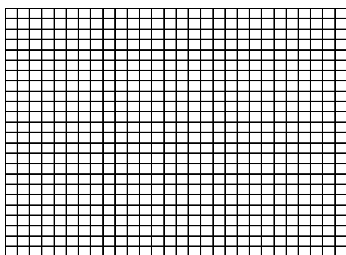


図 32

モーション設定
モーションクリア
すべて設定
すべてクリア
戻す

図 33

・図 31 からモーション検知範囲を選び図 32 を表示します。

・マウスを右クリックするとサブメニュー(図 33)が表示されます。(パネル操作は「MENU」を押します。)

■モーション設定 ⇒ この項目を左クリックすると各エリアごとに設定できます。

マウスを左クリックすると灰色のかわり設定されます。マウสดロー操作ではまとめて設定できます。

■モーションクリア ⇒ この項目を左クリックするとモーション設定したエリアを解除します。

設定されたエリアでマウスを左クリックすると解除されます。マウสดロー操作ではまとめて解除できます。

■すべて設定 ⇒ この項目を左クリックすると画面すべてが設定されます。

■すべてクリア ⇒ この項目をクリックするとすべての設定は解除されます。

注意: パネル操作は「上」「下」「ENTER」釦で設定します。

⑦モーションブザー

・センサー発報時、ブザー音をならす時間を設定します。

⑧アラーム録画時間

・アラーム発報後、録画する時間を設定します。

⑨ブザー

・ブザー音を鳴らすか鳴らさないかを設定します。

オン: ブザー音あり

オフ: ブザー音なし

⑪釦操作音

・釦操作時の確認音を設定します。

オン: 音あり

オフ: 音なし

5-6. ネットワークの設定

・遠隔監視の基本設定をします。

・ネットワークおよびIPアドレスについてはネットワーク管理者にご相談ください。

■監視用PCの環境条件

OS : Windows XPまたはそれ以上。

CPU : Pentium CPU

メモリー : 512MB以上

HDD容量 : 20GB以上の空容量(録画保存用)

映像ポート : 80

コマンドポート : 3100

注意1: PCのIPアドレス確認は次の手順で行ってください。(例: ウィンドウズXP/2000/NTの時)

すべてのプログラム ⇒ アクセサリー ⇒ コマンドプロンプト

ipconfig/all と記入してリターンキーを押します。

5-6-1. ネットワーク設定

①ネットワーク設定画面表示

マウスで「メニュー」をクリックしてネットワーク設定画面を表示します。

(本体の MENU 操作では図 34、図 35 は表示されません。)



②IP モード

STATIC（変更できません。）

③映像ポート

- ・映像を配信するためのポートです。
- ・初期値は 3100 です。

④HTTP(通常はポート 80 がオープンされています。)

- ・ホームページを閲覧するためのポートです。

⑤IP アドレス

- ・ネットワーク管理者から供給されたIPアドレスを記入します。
- ・初期値は 192. 168. 001. 171 です。

⑥サブネットマスク

- ・ネットワーク管理者から供給されたサブネットアドレスを記入します。
- ・ルータ使用時はルータに合わせて下さい。

⑦ゲートウェイ

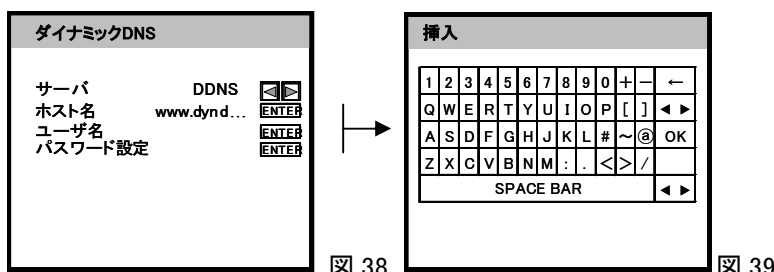
- ・ネットワーク管理者から供給されたゲートウェイアドレスを記入します。
- ・ルータ使用時はルータに合わせて下さい。

⑧DNS サーバ

- ・ネットワーク管理者から供給された DNS サーバを記入します。

⑨DDNS

- ・ネットワーク管理者から供給された DDNS を記入します。
- ・IP アドレスではなくドメイン名で登録して呼び出します。(例. http://merit6160.com、登録が必要です。)
有料と無料があります。プロバイダーにご相談ください。



サーバ DDNS
 ホスト名 mdr6160 (例)
 ユーザ名 MERIT (例)
 パスワード 1111 (例)
 HTTPポート 80 (変更すると正しく動作しません。)

注意: サーバ名を無効と選択したときはホスト名、ユーザ名、パスワードは未表示になります。

⑩MAC アドレス

- ・各イーサネットカードにつけられた固有の ID 番号です。
- ・本機の背面または裏面に記載されています。(変更できません。)

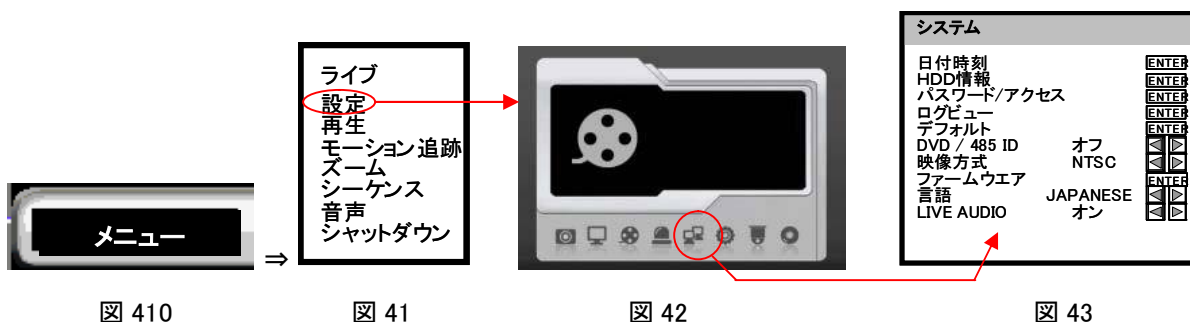
5-7. システムの設定

5-7-1. 日付時刻設定

①システムの設定画面表示

マウスで「メニュー」をクリックしてシステム設定画面を表示します。

(本体の MENU 操作では図 40、図 41 は表示されません。)



②図 43 から日付時刻を選択して設定を行います。

③設定後、OKをクリックします。

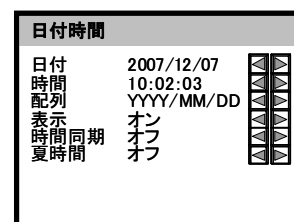


図 44

5-7-2. HDD 情報 (プライマリーは本機ではサポートしていません。)

①図 43 からHDD情報を選択するとHDD内の情報がわかります。

②HDDのフォーマット (初期化) ができます。

③初期化にはパスワードが要求されます。

* 管理者デフォルトパスワードは「1111」です。



図 45

5-7-3. パスワード

①図43からパスワードを選択します。

②DVRはパスワード認証により不正アクセスを防いでいます。

③パスワードは 4～8 桁の間で設定できます。

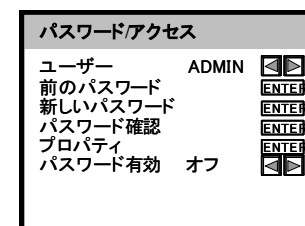


図 46

初期のパスワードは下記の通りです。(図 47 のプロパティで制限できます。)

■Admin: 管理者—DVRのすべての設定・操作ができます

USERNAME admin (初期値)
PASSWORD 1111 (初期値)

■Operator: 簡単操作のみできます。

USERNAME OPERATOR (初期値)
PASSWORD 2222 (初期値)

■Guest: 見るだけで、操作はできません。

USERNAME GUEST (初期値)
PASSWORD 3333 (初期値)

パスワード/アクセス

ユーザー ADMIN

前のパスワード ENTER

新しいパスワード ENTER

パスワード確認 ENTER

プロパティ

パスワード有効 オフ

図 47

挿入

1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	+	-	←
Q	W	E	R	T	Y	U	I	O	P	[	]	→
A	S	D	F	G	H	J	K	L	#	~	@	OK
Z	X	C	V	B	N	M	.	<	>	/		
SPACE BAR												

図 48

プロパティ

再生	オン	▲▼
設定	オン	▲▼
バックアップ	オン	▲▼
PTZ設定	オン	▲▼
ネットワーク設定	オン	▲▼
遠隔再生	オン	▲▼

図 49

5-7-4. ログビュー

- ① 図 43 からログビューを選択して ENTER をクリックします。

ログビュー

1/1

2007/12/07 09:42:15 設定

2007/12/07 09:35:43 設定

2007/12/07 09:35:18 設定

2007/12/07 09:26:07 設定

2007/12/07 09:15:25 ブート中

図 50

- ② 動作経歴およびトラブルが発生した時の項目は下記の表に記述されます。

項目	説明
BOOTING	電源オン
SHUTDOWN	DVR 切断
ABNORMAL OFF	異常時電源オフ
FORMAT	HDD フォーマット
V.LOSS	カメラ映像無し
WATCHDOG	ウォッチドッグスタート
SET CAMERA	カメラ設定
SET MONITOR	モニター設定
SET RECORD	録画設定
SET ALARM	アラーム設定
SET NETWORK	ネットワーク設定
SET SYSTEM	システム設定
SET PTZ	PTZカメラ設定
SET BACKUP	バックアップ
ADMIN LOG	管理者ログイン
OPERATOR LOG	オペレータログイン
GUEST LOG	ゲストログイン
FILE RECOVERY	急に電源が切れた時のファイル回復

図 51

5-7-5. デフォルト

- ① システムを初期設定状態に戻します。
- ② 図 43 からデフォルトを選択して ENTER をクリックします。

注意:「デフォルト」は「IPアドレス」、「ビデオシステム」と「言語」の設定に影響を及ぼしません。

5-7-6. DVD/485ID

- ① DVRの識別番号を設定します。
- オン: 識別します (1~255)
- オフ: 識別しません
- ② 各々のDVRのIDはリモコンで割りあてることができます。
- ③ IDが指定されたDVR/RS-485はリモコンで特定のDVRのみ制御することができます。
- ④ 指定以外のDVRはリモコンの影響を受けません。

5-7-7. 映像方式（通常は変更の必要はありません。）

①図43から映像方式（NTSC／PAL）を選択します。（注意：日本はNTSCです。）

5-7-8. ファームウェアの更新（FIRMWARE: 通常は変更の必要はありません。）

- ・ファームウェアの更新はDVRの操作性をアップします。
- ・詳細は弊社営業マンにおたずねください。

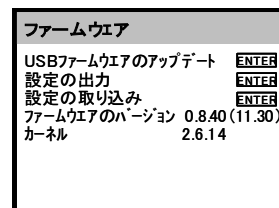


図 52

①USBソフトの更新

図43からファームウェアの更新を選択すると図52が表示されます。

《更新の手順》

- ・ホームページからソフトを入手し、自己解凍します。
- ・USBフラッシュディスクに空の「Firmware」ファイルを作り、解凍した  Flash316.bin を収納します。
- ・USB端子（正面パネル）にUSBフラッシュディスクをさしこみます。

MENU ⇒ システム ⇒ Firmware ⇒ ENTER 釦 ⇒ 自動的に更新されます。

- ・更新後、電源の再起上げをします。
- ・再度図52を表示すると更新後のバージョンが確認できます。

②設定の出力 ……設定したデータ（カメラ名など）を USB に一時、保存できます。

- ・図43から「ファームウェア」を選択すると図52が表示されます。
- ・USB端子に空のUSBフラッシュディスクを挿入します。
- ・「設定の出力」を選んで、ENTER 釦をクリックします。
- ・USBフラッシュディスクに取り出されたデータはDVRへ再取り込みできます。

③設定の取り込み ……USBに保存したデータを本機へ戻します。

- ・図43から「設定の取り込み」を選択すると図52が表示されます。
- ・USB端子に②で取り出したUSBフラッシュディスクを挿入します。
- ・「設定の取り込み」を選んで、ENTER 釦をクリックします。
- ・システムファイルに基づいて更新されます。

④バージョン (Version)

図43から「ファームウェア」を選択すると図52が表示されます。

表示された「ファームウェアのバージョン」はDVRの現在のバージョンを表示しています。

⑤カーネル

OSの基本機能を実装したソフトウェアのバージョンです。

5-7-9. 言語（通常は変更の必要はありません。）

図 43 から言語を選択します。

注意：リモコン操作中にリモコンに装備されている言語釦を触る可能性がありますのでご注意ください。

5-7-10. 音声

図 43 から音声を選択してオン・オフを設定します。

オン：音声有
オフ：音声無

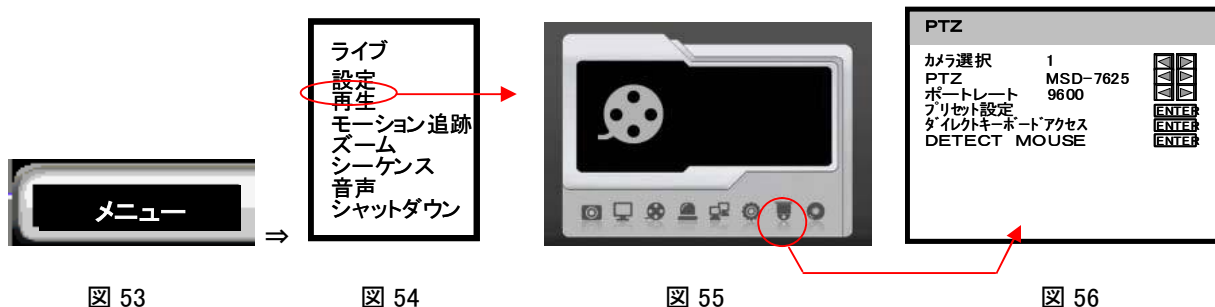
5-8. PTZカメラコントロールの設定

(制御方式は RS-232 です。弊社PTZカメラ使用時は RS-485 の変換が必要です。)

5-8-1. カメラコントロール設定画面

マウスで「メニュー」をクリックしてPTZ設定画面(図 56)を表示します。

(本体の MENU 操作では図 53 図 54 は表示されません。)



5-8-2. PTZカメラの設定 (以下の手順で設定します。)

基本操作: は数値の変更、ENTER は設定の確認および次の画面に移ります。

① 選択するカメラ番号を選択します。

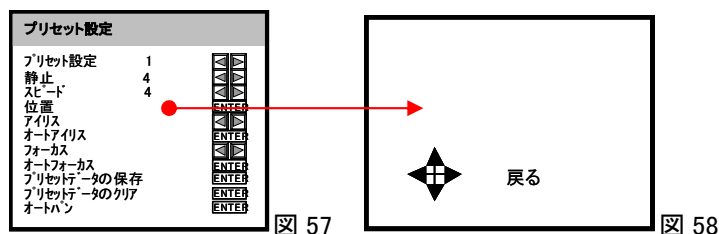
例. 1 (カメラ1を選択します。)

② PTZカメラの選択 (機種名選択)

例. MSD-7625 (PTZ カメラの機種を選択します。)

③ プリセットの設定

・プリセット設定を選択して ENTER をクリック、プリセット設定の画面を開きます。



・プリセット位置の設定 ← プリセットポジションを設定します。

例. 1 (プリセットポジション1番目を選択、1~64 箇所まで設定可能です。)

・停止時間の設定 ← 自動切換えで動かした時の一時停止時間を設定します。

例. 3 (停止時間3秒間、0~255秒まで設定可能です。)

・移動スピードの設定 ← カメラを旋回させるスピードを選択します。

可変スピード: 1~8 (8が最高スピードです。)

・位置設定を選択して ENTER をクリック、図 58 を表示します。

・画面上(図 58)の十字をクリックすると矢印の方向へ移動します。(PTZカメラの時)

*. 正面パネルの「左」「右」「上」「下」「シャトル・ダイヤル」釦で操作できます。

・明るさを設定します。

アイリス : 明るさをマニュアル操作で設定します。

オートアイリス : 自動的明るさを調整します。

・フォーカス設定

フォーカス : ピント合わせをマニュアル操作であわせます。

オートフォーカス : ピント合わせを自動的に調整します。

・保存

ENTER をクリックすると設定したデータを保存します。

■以上でプリセット設定は完了です。同様にその他のポジションまたはカメラを設定してください。

⑪全プリセットデータの消去

すべてのプリセットデータを消去します。

⑫オートパン

・設定されたプリセット位置をオートパンします。

5-8-3. ダイレクトキーボードアクセス

①図 56 のダイレクトキーボードアクセスにカーソルを移動、「ENTER」をクリックすると図 58 表示されます。

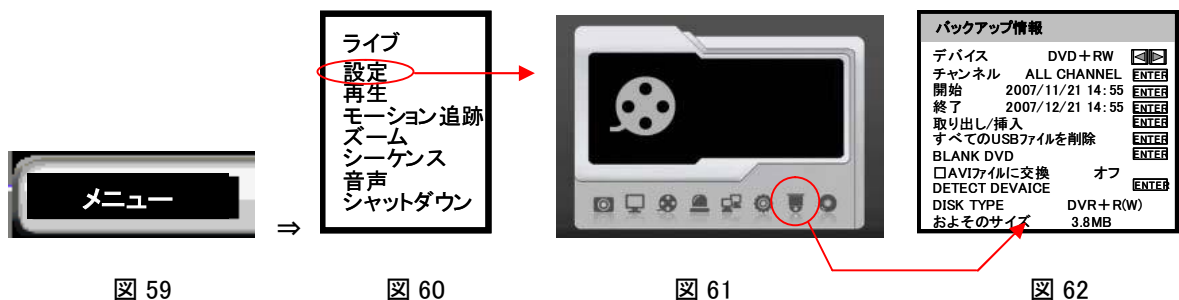
②直接PTZカメラの操作ができます。

5-9. バックアップ情報

5-9-1. バックアップ情報画面の表示

マウスで「メニュー」をクリックしてバックアップ設定画面を表示します。

(本体の MENU 操作では図 59、図 60 は表示されません。)



■デバイスの選択により下記の図が表示されます。



①デバイスの選択

・図 62 カーソルを「デバイス」に移動して◀または▶をクリックしてバックアップ先を選択します。

USB ⇒USBへ (USB 端子にUSBメモリーを接続してください。注意:14-2 を参考)

DVD+RW ⇒内蔵DVDへ (DVD+RWを挿入してください。本項目④を参考のこと)

HDDファイル ⇒バックアップ映像は一時的バッファに格納、そのデータはインターネットを介してダウンロードできます。バックアップ用に2GBのスペースを用意しています。

②チャンネル

- ・図 62 でカーソルを「チャンネル」に移動して「ENTER」をクリックします。
- ・すべてのチャンネルをバックアップまたは特定のチャンネルをバックアップするかを選択します。
- ・四角い枠の中でクリックするとチェックが表示され「OK」をクリックするとバックアップ設定が完了です。

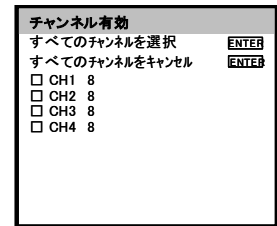


図 66

③開始と終了

- ・ENTER を押して開始と終了を設定します。
- ・最下部におよそのバックアップの大きさが表示されます。

④取り出し／挿入 ← 内蔵DVDのトレイの出し入れを行います。

注意: HDD パネルオープン釦を押して液晶パネル部の蓋を必ず開けておいてください。

途中までしか開かないときは手でサポートしてください。

⑤すべての USB のファイルを削除

- ・USB メモリー内のデータを消去します。

⑥DVD確認

- ・DVD+RWが空きディスクかどうか確認します。(削除は PC で行ってください。)
- 推奨 DVD: DVD+RW ディスク推奨します。

⑥AVI ファイルに変換

注意: Windows Media Player は、AVI ファイルを再生することができます。

ただし、1 つのチャンネルのみ取り出すことができます。

⑦DETECT DEVICE

- ・デバイスを検出します。

⑧USB FREE SPACE

- ・未記録部分のサイズを表示します。

⑨およそのサイズ

- ・データとして使用中のサイズを表示します。

《HDDファイル例》

◆DVR 本体操作

- ・バックアップ情報画面を開く
- ・デバイス欄で「HDD ファイル」を選択する。
- ・チャンネル、ダウンロード時間を設定する。
- ・「DETECT DEVICE」をクリックして確認します。
- ・「OK」をクリックすると保存を開始します。

◆PC 操作

- ・ブラウザを立ち上げ、本機のアドレス(<http://□□□.□□□.□□□.□□□>)と記入します
- ・admin/1111 ⇒ Configure ⇒ Back up File downlard ⇒ FTP または HTTP をクリックする。
- ・PCに指定したデータをダウンロードできます。(ダウンロードのデータは少なめに表示されます。)

6. 録画

- ①本機は電源を入ると自動的に録画を開始します。(デフォルト時)
- ②解除するには MENU → 録画 → ENTER → カメラ選択を全部する → 録画モードをオフにする
- ③最後に OK を押すと設定が完了します。
- ④この状態で録画釦を 1 回押すとマニュアル録画(またはスケジュール録画)、再度録画釦を押すとスケジュール録画(またはマニュアル録画)と表示され録画が開始されます。
ただし、スケジュール録画が設定されていないとき、録画は開始されません。

6-1. 通常録画 (録画解像度 640×240 の時)

- ①項目 5-4 の録画設定を行います。
設定後、ESC 釦を押して MENU 画面を消します。
注意. スケジュール設定はここでは必要ありません。
- ②録画釦(REC)を押すと録画が開始されます。
- ③録画を停止する時は再度、録画釦(REC)を押します。

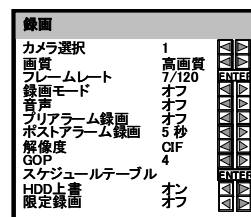


図 67

6-2. スケジュール録画 (週間タイマー)

*. P13 の⑪参考

- ①項目 5-4 の録画設定を行います。
- ②図 67 スケジュールを選択し、図 68 を表示します。
- ③録画予約の条件を記入します。

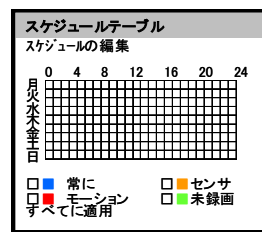


図 68



設定後、ESC 釦を押して MENU 画面を消します。

- ④録画釦を押すと録画待機状態に入り、設定時間がくると録画が始まります。また停止時間がくると停止します。

6-3. アラーム録画

- ①項目 5-5 のアラーム録画設定を行います。
設定後、ESC 釦を押して MENU 画面を消します。
- ②録画釦(REC)を押すと録画待機状態となりアラームがあったとき録画が開始されます。
- ③録画を停止する時は再度、録画釦(REC)を押します。

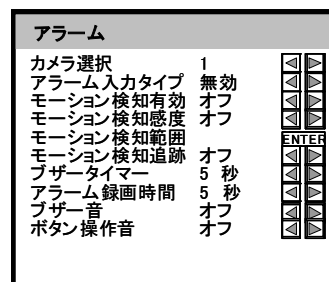


図 69

6-4. モーション検知録画

- ①項目 5-5 のモーション検知設定を行います。
設定後、ESC 釦を押して MENU 画面を消します。
- ②録画釦(REC)を押すと録画待機状態となりモーション検知があったとき録画が開始されます。
- ③録画を停止する時は再度、録画釦(REC)を押します。

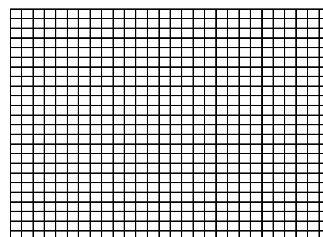


図 70

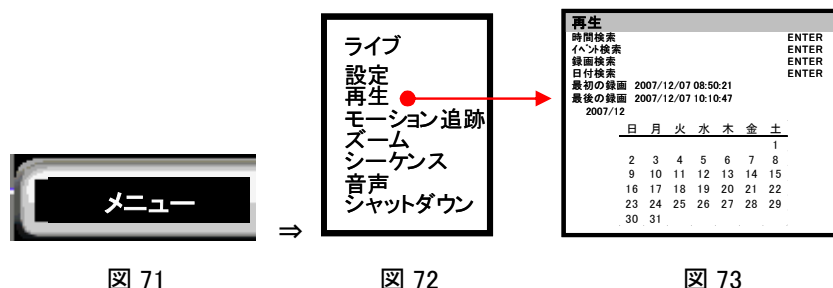
7. 再生(マウス操作による操作)

- * ライブ映像および再生映像時、映像データがない時は青色で表示されます。
- * 通常は16画面で再生されます。フル画面で再生をしたいときは正面パネルの「多画面／フル画面」の釦を押します。次に任意のカメラを選択します。

7-1. 時間検索

マウスで「メニュー」をクリックして再生設定画面を表示します。

(本体の再生釦操作では直接、図 71、図 72 は表示されません。)



- ① 図 73 の**時間検索**を選択し、ENTER をクリックして 図 74 を表示します。

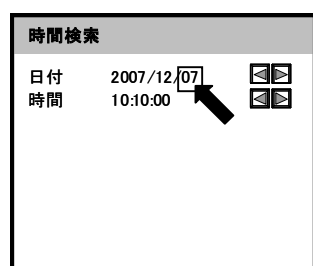


図 74

- ② マウスポインターを年月日時分秒の数字の上に移動(背景が黄色に変化)、スクロール操作で数字を変更します。

- ③ 「OK」をクリックすると再生が始まります。(◀と▶でも数値の変更ができます。)

7-2. イベント検索

- ① 図 73 の**イベント検索**を選択し、ENTER をクリックして 図 75 を表示します。



図 75

- ② マウスポインターを年月日時分秒の数字の上に移動(背景が黄色に変化)、スクロール操作で数字を変更します。

- ③ 「OK」をクリックすると再生が始まります。(◀と▶でも数値の変更ができます。)

7-3. 録画検索

- ① 図 73 の**録画検索**を選択し、ENTER をクリックして 図 76 表示します。

録画検索			
録画時間			
1/1			
2007/12/07	09:15:29	マニュアル	
2007/12/07	09:05:19	マニュアル	
2007/12/07	09:01:38	マニュアル	
2007/12/07	08:59:29	マニュアル	
2007/12/07	08:57:27	マニュアル	
2007/12/07	08:54:19	マニュアル	

図 76

②カーソルを任意の列に移動すると背景が黄色に変わります。

③OKをクリックすると再生が始まります。

7-4. 日付検索

①図 73 の日付検索を選択し、ENTER を選択して 図 77 を表示します。

②カーソルを「日付検索」に移動すると背景が黄色になります。

黄色にしたままカーソルを「年」に移動すると

・「日付検索」の背景はピンク色に変わり「年」の背景が黄色に変わります。

・「年」「月」のところでマウスのスクロール操作をすると数値が変更できます。

③最後にカーソルを日付に移動してダブルクリックすると再生が始まります。

【本体操作】

・上下釦で日付検索し ENTER リターン、左右釦で項目選択移動します。

・年月日は上下釦で数値の変更をします。

再生		
時間検索		ENTER
イベント検索		ENTER
録画検索		ENTER
日付検索		ENTER
最初の録画 2007/12/07 08:50:21		
最後の録画 2007/12/07 10:10:47		
2007/12		
日	月	火 水 木 金 土
		1
2	3	4 5 6 7 8
9	10	11 12 13 14 15
16	17	18 19 20 21 22
23	24	25 26 27 28 29
30	31	

図 77

8. ライブ映像監視の操作

8-1. 機器本体操作

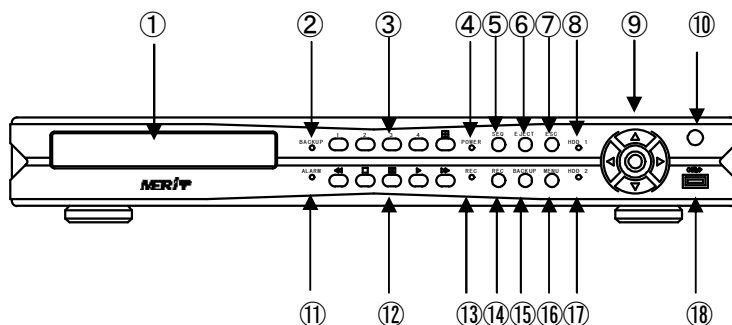


図 78

①DVD+RW 挿入部(Aタイプのみ)

②バックアップ LED 表示

③カメラ選択、4画面切替

④電源表示 LED

⑤シーケンス釦

⑥DVDトレイ取り出し釦

⑦ESC 釦

⑧HDD1動作表示 LED

⑨移動・選択・設定釦

⑩リモコン受光部

⑪アラーム表示 LED

⑫左から

早戻し/停止/一時停止/再生/早送り

⑬録画表示 LED

⑭録画釦

⑮バックアップ釦

⑯メニュー釦

⑰HDD 動作表示 LED

⑱USB 2.0 コネクタ

①画面上のマークについて

数字(黄色)→現在操作ができるカメラを選択

PTZ カメラならば付属のリモコンで操作ができます。

②4 画面分割表示釦により4画面表示ができます。

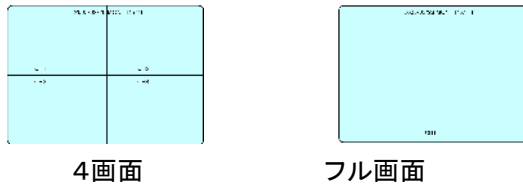


図 79

③4画面からフル画面に変更したい時は「カメラ番号」釦を押します。

4画面に戻す時は再度「4画面」の釦を押します。

8-2. マウス操作 (P8、5-1-1「マウスによる設定」の項目を参考にしてください。)

①4画面の任意のカメラ映像をフル画面にするととき

- ・任意の映像(ライブ映像)にカーソルを移動して左ダブルクリックするとフル画面にかわります。
戻す時は再度ダブルクリックします。
- ・フル画面(ライブ映像)の時、別のチャンネルを選択したいときはスクロールで入れ替えます。

②画面の拡大

- ・フル画面上(ライブ映像)でマウスのドロー操作をすると選択した部分が拡大されます。
戻す時は右クリックします。

8-3. リモート・コントロール・ユニットの操作

①本体正面パネルと同様の操作ができます。



図 80

MDR-6040操作釦	
REC	録画／録画停止
ZOOM	2倍デジタルズーム(ライブ時)
ESC	エスケープ(前の画面に戻る)
MENU	セットアップ メニュー
[CAMERA]	カメラ映像チャンネル送り
[CAMERA]	カメラ映像チャンネル逆送り
[STOP]	停止(再生)
[PLAY]	再生
[PAUSE]	一時停止(再生)
[REWIND]	巻き戻し
[FAST FORWARD]	早送り
PIP	ピクチャー・イン・ピクチャー
[4VIEW]	4画面表示
[UNASSIGNED]	未使用
[UNASSIGNED]	未使用
[UNASSIGNED]	未使用
[UNASSIGNED]	未使用
BACKUP	映像バックアップ
MUTE	音声切
AUDIO	音声入
SEQ	自動画面送り
FREEZE	リアル映像の停止
DVR	DVR選択
NTSC/PAL	NTSC/PAL切替
LANGUAGE	使用言語選択

図 81

PTZ 操作(黄)		PTZ 操作(青)		数字(水色)
AUTO PAN	オートパン	[UP]	上	0 ~ 9
ZOOM IN	ズーム イン	[DOWN]	下	
ZOOM OUT	ズーム アウト	[LEFT]	左	
PRESET	プリセット	[RIGHT]	右	
		[ENTER]	エンター/セット	

図 82

②DVRを複数同じ場所で使用するとき

- ・本体でDVR番号を変え、リモートコントロールユニットのDVR釦を押すと下記のように表示されます。

DVR 001:--- (左記DVR 001は本体側で設定した数値です。例:001の時)

- ・「---」に001と記入、本DVRのみ操作が可能となります。

③画面の拡大(ライブ映像)

- ・ZOOM 釦を押して「ZOOM IN」、「ZOOM OUT」釦で拡大操作ができます。

8-4. フル画面自動切換え

- ①5-3-⑤のシーケンスで待機時間を設定します。
- ②リモートコントロールユニットの「SEQ」を押すと自動的にフル画面となり、自動的に画面が切り替わっていきます。
- ③終了するときは再度「SEQ」を押すと終了します。

8-5. プリセット位置呼び出し

- ①リモートコントロールユニットの「PRESET」押すと画面左下に「PRESET」と表示されます。
- ②直接数字を打ち込みますと前もって設定されているポジションへ移動します。
 - ・ポジション設定は項目 5-8。カメラコントロールで行います。
 - ・例:カメラ8の時は必ず「0」「8」と押してください。
 - ・画面上に「PRESET」が表示されている間は直接数字が打ち込め、設定されているポジションへ移動します。

9. 遠隔監視

■遠隔監視

インターネットを介して遠隔地にある DVR をコントロールし、映像で確認することができます。

■インターネットを介して DVR を設定 (Configure the DVR via Web page)

ウェブページを通して DVR のサーバーの設定、一般的なネットワークの設定、PTZ カメラの設定そしてビデオシステム設定ができます。

■DVR ファイルプレーヤーをダウンロード (MPEG-4 DVR File Player)

MPEG-4 DVR ファイルプレーヤーをインターネットによってダウンロードすることができます。

9-1. インターネットを使う前に

9-1-1. 使用条件

- インターネット、LANを介して遠隔操作を行うためには通常のブラウザを立ち上げます。

監視用PCの環境条件

OS	:Windows XPまたはWindows2000、またはそれ以上
CPU	:Pentium CPU
メモリー	:512MB以上
HDD容量	:20GB以上の空容量(録画保存用)
(注意:DVR のデフォルト IP アドレスは、192.168.1.171 です。)	

- インターネットで DVR にアクセスするときはルータの IP ポートを下記のように設定してください。下記はデフォルトの IP ポートです。

Port 80	:ウェブページ
Port 3100	:コマンドポート

9-1-2. IP スキャンソフト (IP Scan soft)

IPScan はすべてのIPデバイスをスキャンしてデバイスリストの中にDVRを表示します。

- ①付属のCDの中にあるIPScan.exe をインストールして実行します。
- ②すべてのDVRのIPデバイスをスキャン後、デバイスリストの中にすべてのDVRを表示します。

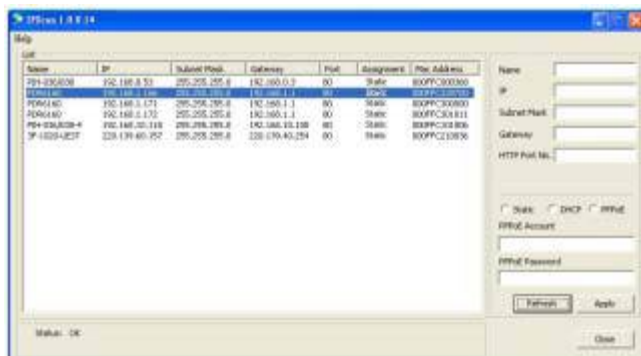


図 83

- ③デバイスリストから見たいDVRを左クリックします。右側に選択したDVRの内容が表示されます。
デバイスリストの項目をダブルクリックするとインターネットブラウザが開きます。
そのとき、IPScan 画面が表示されているときは右上の「×」を左クリックして閉じてください。
- ④この接続されているPCを介してDVRのネットワークの変更ができます。
 - ・項目を変更したときは変更後、「Apply」鈕をかならずクリックしてください。
 - ・「Refresh」⇒「255DVR」をクリックすると変更が確認できます。(注意:間違ってネットワークのデータを消してしまった時はDVR側で再度ネットワーク設定をしてください。
HTTPは必ず 80 に設定してください。)

9-1-3. ActiveX プラグインの確認

ActiveX プラグインが使用する PC で動いていることを確認してください。

インターネット Explore ⇒ ツール ⇒ インターネットオプション ⇒ セキュリティ ⇒ レベルのカスタマイズ ⇒ 「ActiveX コントロールとプラグイン」を有効に設定します。

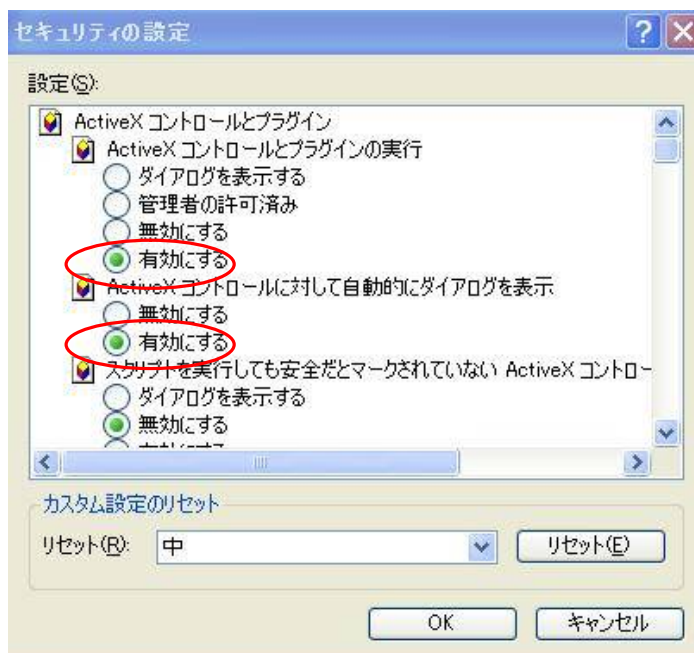


図 84

9-2. 遠隔監視画面の立ち上げ

9-2-1. 接続方法

①本機とPCを接続するときはRJ-45ケーブルで接続します。

(注意:ハブ経由で接続する時はストレートケーブル、直接接続する時はクロスケーブルを使用してください。)

②通常ブラウザを立ち上げ、パスワードの設定をします。

アドレス欄に192. 168. 001. 171(工場出荷値)と記入し、LOG ON 画面を立ち上げます。

パスワードにより操作の制限ができます。

■設定変更可能、すべての操作が可能

USERNAME admin(初期値)

PASSWORD 1111(初期値)

■設定変更不可、操作のみ可能

USERNAME OPERATOR(初期値)

PASSWORD 2222(初期値)

■映像確認のみ可能

USERNAME GUEST(初期値)

PASSWORD 3333(初期値)

と記入し、「SUBMIT」を左クリックするとPC上に遠隔監視画面が表示されます。

(注意:最大接続数は7台です。)



図 85

9-2-2. PC 上の遠隔監視画面



図 86

9-2-3. 画面分割釦



フル画面



4分割

注意. その他操作釦はサポートしていません。

9-2-4. ネットワーク上からの再生

遠隔監視画面(図 86)から「PLAYBACK」をクリックして再生画面を表示します。



図 87



図 88



図 89

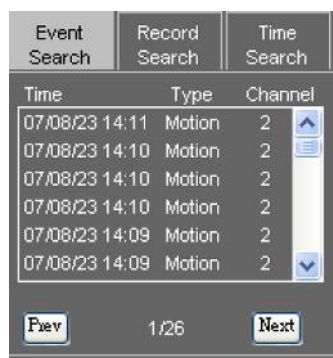


図 90

①イベント検索(Event Search)

- ・「Event Search」をクリックして図 88 を表示します。
- ・次のページを選択するときは「Next」、前のページに戻るときは「Prev」をクリックします。
- ・記録リストをクリックすると再生が始まります。

②録画検索 (Record Search)

- ・「Record Search」をクリックして図 89 を表示します。
- ・次のページを選択するときは「Next」、前のページに戻るときは「Prev」をクリックします。
- ・記録リストをクリックすると再生が始まります。

③時間検索 (Time Search)

- ・「Time Search」をクリックして図 90 を表示します。
- ・年月日時分秒を指定し、最後に「Submit」をクリックすると再生が始まります。

9-2-5. JPEG ファイルで保存と印刷

画面上で右クリックすると図 91 表示されます。

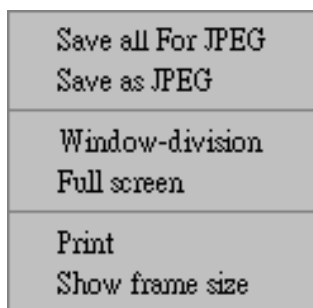


図 91



図 92

■ Save all For JPEG ← すべてのカメラを静止画 (JPEG) で保存します。

- ・PC 遠隔監視画面上で右クリックします。
- ・「Save all For JPEG」を左クリック、保存場所を選択または新規に作成して保存します。

■ Save as JPEG ← 特定のカメラを静止画 (JPEG) で保存します。

- ・PC 遠隔監視画面上で右クリックします。
- ・「Save as JPEG」を左クリック、保存場所を選択または新規に作成して保存します。

■ Window devision ← ウインドウ分割

- ・フル画面のとき「window devision」をクリックすると分割画面に変わります。

■ Full screen ← フル画面で表示します。

- ・元に戻す時は左クリックしてください。

■ Print ← 選択した映像を印刷します。

- ・任意の映像を左クリックして選択し、右クリックして図 91 を表示します。
- ・「Print」をクリックして印刷をします。

■ Show frame size

- ・画面上で「Show frame size」をクリックするとすべてのカメラのフレームの大きさが表示されます。
- ・再度「Show frame size」をクリックすると消えます。

9-2-6. 音声のモニタリング

ネットワークモニタ画面を開き、フルスクリーンにします。

右下のチェック欄をクリックして✓をいれるとモニタリングが可能となります。

9-3. インターネットからの各種設定

- 9-2-2. 接続方法から図 86 の遠隔監視画面を立ち上げます。

9-3-1. カメラの設定 (Camera Setting)

「Configure」⇒「General」⇒ 図 95 の設定画面を表示します。



図 93



図 94



図 95

①ノイズフィルタ (Noise Filter)

・周辺が暗いときノイズの改善をするかしないかを選択します。

ON: 有効 / OFF: 無効 / NIGHT: 夜間モード

②メインモニタ自動切換時間設定 (Main Monitor Sequence Time)

1～10秒

③カメラの選択 (Camera Disable)

モニタにライブ映像を表示するかしないかを設定します。

④ビデオロス表示 (VIDEO LOSS DETECTION)

モニター上に映像信号がないことを表示します。

9-3-2. 録画設定 (Recording Setting)

「Configure」⇒「General」で図 96 の設定画面を表示します。

①現在の録画モード (Current Rec Mode)

現在の DVR を録画しているモードを表示しています。

変更するにはチェックボックスをクリックすると変更できます。

Schedule: スケジュール録画 (1週間タイマー)

Manual: マニュアル録画

設定後、Submit をクリックすると設定は完了です。

②HDD の上書き (HDD Overwritten)

HDDに上書きするかしないかを設定します。

ON : 上書き

OFF : 上書き無し

設定後、Submit をクリックすると設定は完了です。

③録画画質 (Resolution)

録画方法を選択します。

Field 720×240 60(フィールド/秒)

CIF 320×240 120(CIF/秒)

設定後、Submit をクリックすると設定は完了です。

④録画モード (Recording Mode)

スケジュール録画をするかしないかを選択します。

Schedule : スケジュール録画します。

No Recording : 録画しません。



図 96

設定後、Submit をクリックすると設定は完了です。

⑤録画画質の選択 (Quality)

Highest	最高画質
High	高画質
Standard	標準画質
Low	長時間画質

設定後、Submit をクリックすると設定は完了です。

⑥カメラのFPS (FPS)

録画フレームレートを設定します。(FPS: 1秒間に画を取り込む枚数)

設定後、Submit をクリックすると設定は完了です。

注意。項目 5-4④フレームレートを参考にしてください。

9-3-3. 録画スケジュール表 (Recording Schedule Table)

インターネット上で記録モード、日時を設定します。

図 94 から「Schedule Table」をクリックして図 97 を表示します。

The screenshot shows a web interface for setting a recording schedule. At the top, there's a 'Schedule Table' section with a blue header. Below it is a grid with days of the week (Monday to Sunday) on the left and hours (00 to 23) on the top. The grid cells are currently green, indicating 'No Record'. Below the grid, there are four radio buttons with corresponding colored squares: 'Always' (blue), 'Sensor' (yellow), 'Motion' (red), and 'No Record' (green). A 'Submit' button is to the right. Below this is a 'Schedule Setting' section with a blue header. It contains two sub-sections: 'Schedule Setting By Hour' and 'Apply All'. The 'Schedule Setting By Hour' section has dropdown menus for 'Day' (set to Monday), 'Hour' (set to 0 Hr.), and 'Mode' (set to Always), with a 'Submit' button. The 'Apply All' section has a 'Mode' dropdown (set to Always) and a 'Submit' button.

図 97

①週間タイマー表 (Schedule Table)

下記項目を選択して緑のマス目上でクリックすると同じ色に変わり「Submit」をクリックすると設定が完了します。

- 常時録画 (Always)
- センサー録画 (Sensor)
- 動き検知録画 (Motion)
- 録画しません (No Record)

②スケジュール設定 (Schedule Setting By Hour)

下記項目を選択して「Submit」をクリックすると設定が完了します。

曜日 (Day)	月～日
時間 (Hour)	1～23
録画モード (Mode)	常時／センサー／モード／無録画

③すべてに適用 (Apply All)

下記項目を選択して「Submit」をクリックするとすべての「週間タイマー表」が一度に設定できます。

常時録画 (Always)
センサー録画 (Sensor)
動き検知録画 (Motion)
無録画 (No Record)

9-3-4. アラーム設定 (Alarm Setting)

「Configure」⇒「General」⇒ 図 98 の設定画面を表示します。

センサーの設定をします。

Camera Name	Motion Enable	Motion Area	Motion Tracer	Alarm Input Type	Alarm Output Time	Buzzer Output Time
CAM01	ON	ON	OFF	OFF	5 Sec	OFF
CAM02	ON	ON	OFF	OFF	5 Sec	OFF
CAM03	ON	ON	OFF	OFF	5 Sec	OFF
CAM04	ON	ON	OFF	OFF	5 Sec	OFF

図 98

DVRブザー設定 (Buzzer Enable)

⇒DVR のブザー音の有効/無効

動き検知 (Motion Enable)

⇒動き検知の有効/無効

動き検の範囲 (Motion Area)

⇒動き検知の範囲を設定の有効/無効

運動痕跡 (Motion Tracer)

⇒運動痕跡の有効/無効

アラーム入力 (Alarm Input Type)

⇒アラーム入力の有効/無効。(NO/NC 選択)

アラーム出力 (Alarm Output Time)

⇒アラーム出力時間を設定

ブザー音 (Buzzer Output Time)

⇒アラーム発報時、ブザー音の時間を設定

設定後、Submit をクリックすると設定は完了です。

9-3-5. アラームEメール (Alarm E-mail)

「Configure」⇒「Alarm E-Mail」⇒ 図 99 の設定画面を表示します。

アラーム発報した時、前もって登録してあるアドレスに連絡します。

Enable Alarm E-Mail ☐ ON

From: user@example.com

To: user@example.com

Host/IP Address: example.com

Authorization ☐ ON

E-Mail Account:

E-Mail Password:

Submit

図 99

アラーム発報連絡 (Enable Alarm E-Mail) ⇒アラーム発報を電子メールで連絡します。

(メールアドレスが必要です。)

DVR側のEメールアドレス (From)

⇒DVRのEメールアドレス設定

受信側のメールアドレス(To)	⇒受信側のEMail アドレス設定
Host/IP Address	⇒本機に割り当てられた IP/DNS アドレス
認証 (Authentication)	⇒ユーザーとパスワード認証
E-Mail Account	⇒受信側のEMail アカウント
E-Mail Password	⇒受信側のEMail アカウントのパスワード

設定後、Submit をクリックすると設定は完了です。

9-3-6. ネットワーク設定 (Network Setting)

「Configure」⇒「Network Setting」⇒ 図 100 の設定画面を表示します。
ネットワークの各種設定をします。

図 100

IP Address	DVRのIPアドレス
Subnet Mask	サブネットマスク
Gateway IP Address	ゲートウェイIPアドレス(ルータ)
Video Port	映像ポート
HTTP Port	HTMLポート番号

設定後、Submit をクリックすると設定は完了です。

9-3-7. システム設定 (System Setting)

「Configure」⇒「System Setting」⇒ 図 101 の設定画面を表示します。

■サーバー設定

図 101

MAC Address	: DVRのMACアドレス
Firmware	: ファームウェアのバージョン
DVR/485 ID	: リモコンとRS-485キーボードを使っている複数のDVR遠隔操作するためのアドレス指定可能なDVR ID。

Language : 言語選択

Max Connections:最大のネットワーク接続数

Auto Logout : ログアウト

設定後、Submit をクリックすると設定は完了です。

■時間設定(Timer)

「Configure」⇒「Time」⇒ 図 102 の設定画面を表示します。



図 102

Date : 日付

Time : 時間

DST : 夏時間設定

設定後、Submit をクリックすると設定は完了です。

■ユーザー設定(User Setting)

「Configure」⇒「(User Setting)」⇒ 図 103 の設定画面を表示します。

DVR を操作するためのユーザー認証の変更ができます。

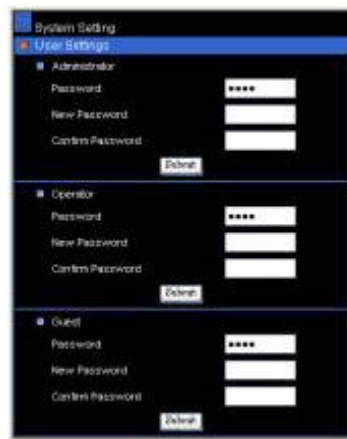


図103

古いパスワードを入れます。次に新しいパスワードを入れます。確認のため新しいパスワードを再度入れます。
パスワードにより操作の制限ができます。

①Admin : 管理者—DVRのすべての設定ができます

USERNAME admin (初期値)

PASSWORD 1111 (初期値)

②Operator : 簡単操作のみできます。

USERNAME OPERATOR (初期値)

PASSWORD 2222 (初期値)

③Guest : 見るだけで、操作はできません。

USERNAME GUEST (初期値)

PASSWORD 3333 (初期値)

と記入し、「SUBMIT」を左クリックすると変更されます。

■システムステータス(System Status)

「Configure」⇒「System Status」⇒ 図 104 の設定画面を表示します。

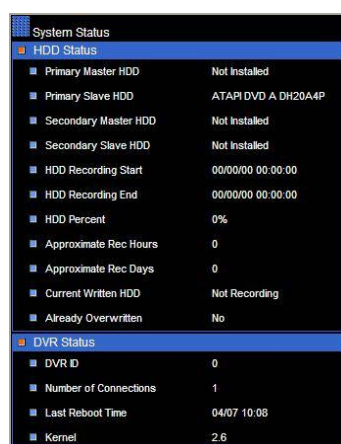


図 104

Primary Master HDD	DVRのために主要なマスターIDEチャンネルの状態を感知しているHDD
Primary Slave HDD	DVRのために主要な従属IDEチャンネルの状態を感知しているHDD
Secondary Master HDD	DVRのために第二のマスターIDEチャンネルの状態を感知しているHDD
Secondary Slave HDD	DVRのために第二の従属IDEチャンネルの状態を感知しているHDD
HDD Recording Start	DVRの時間を記録し始めてください
HDD Recording End	DVRの終わり記録時間
Approximate Rec Hours	HDDが利用できる全体のレコーディング時間(s)
Approximate Rec Days	HDDが利用できる全体のレコーディング日(s)
Current Written HDD	記録されたHDD部
Already Overwritten	HDDの上書き
DVR ID	DVRを操作する ID/RS-485 ID
Number of Connections	DVRにアクセスしているユーザー数
Last Reboot Time	最後の再起動時間
Kernel	DVR の OS バージョン

■ファームウェアの更新(Firmware update)

「Configure」⇒「Firmware Update」⇒ 図 105 の設定画面を表示します。

この DVR は、ネットワークを経由してファームウェアの更新ができます。



図 105

参照をクリックしPC内部に保存されているファームウェアを選択し、「Submit」をクリックします。

自動的にファームウェアの更新を始め、更新後、HTML ページは、再立ち上げします。その後操作が可能です。

8-チャンネルと 16-チャンネルのファームウェアファイルは、それぞれ「flash608.bin」と「flash616.bin」です。

9-3-8. バックアップ (Backup)

「Configure」⇒ Backup」⇒ 図 106 の設定画面を表示します。



図 106

Start Time バックアップ開始時間を設定します。

End Time バックアップ終了時間を設定します。

Transform To AVI AVIファイルに変換します。

「Submit」鈕をクリックするとバックアップが始まります。

バックアップのプログレスバーは、ウェブページ上に表示されます。バックアップ終了後、LMP ファイル拡張子でファイルハイパーリンクをクリックします。クリックすると DVR の内蔵FTPサーバから PC にダウンロードされます。



図 107

再度バックアップファイルをダウンロードするにはダウンロードする「Backup File Download」ハイパーリンクをクリックしてください。



図 108

9-4. 遠隔監視の操作

9-4-1.フル画面/4画面切り替え

画面上で左クリックをすると下記のように切り替えることができます。

4画面の任意の画面 → フル画面 → 4画面 → (以後くりかえし)



図 109 4画面



図 110 フル画面

9-4-2.PTZ カメラの操作（RS-232C 対応、RS-485 の変換が必要です）

- ・PC 上の 4 分割画面から操作したい画面にカーソルを移動し、左クリックします。
- ・バーが灰色から青色に変わりカメラの選択が完了しました。
- ・PTZ操作部でカメラのコントロールができます。

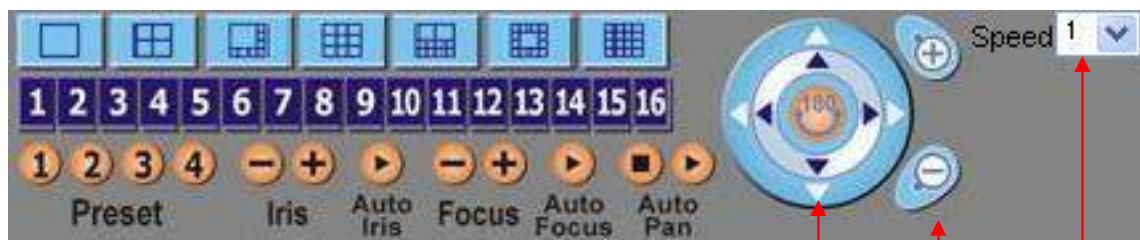


図 111

プリセット
位置呼出 アイリス
設定 オート
アイリス フォーカス
オート
フォーカス オートパン ジョイス
スティック ズーム
レンズ 回転スピード
設定

10. データのバックアップと再生

10-1. データバックアップ(DVD+RW、USB：本体操作の時)

10-1-1.BACKUP 釦を押して図 112 を表示。

バックアップ情報		
デバイス	DVD+RW	
チャンネル	ALL CHANNEL	ENTER
開始	2007/11/21 14:55	ENTER
終了	2007/12/21 14:55	ENTER
取り出し/挿入		ENTER
すべてのUSBファイルを削除		ENTER
BLANK DVD		ENTER
□AVIファイルに交換	オフ	ENTER
DETECT DEVICE		ENTER
DISK TYPE	DVR+R(W)	
およそのサイズ	3.8MB	

DVD-RW の時

バックアップ情報		
デバイス	USB	
チャンネル	すべてのCH	ENTER
開始	2007/11/21 14:55	ENTER
終了	2007/12/21 14:55	ENTER
取り出し/挿入		ENTER
すべてのUSBファイルを削除		ENTER
DVD初期化		ENTER
□AVIファイルに交換	オフ	ENTER
DETECT DEVICE		ENTER
USB空きスペース	0MB	
およそのサイズ	128MB	

USB の時

バックアップ情報		
デバイス	HDDファイル	
チャンネル	ALL CHANNEL	ENTER
開始	2007/11/21 14:55	ENTER
終了	2007/12/21 14:55	ENTER
取り出し/挿入		ENTER
すべてのUSBファイルを削除		ENTER
BLANK DVD		ENTER
□AVIファイルに交換	オフ	ENTER
DETECT DEVICE		ENTER
およそのサイズ	128MB	

HDDファイルの時

図 112

①データを保存するデバイスを選択します。

10-1-2.[DVD+RW]にバックアップ

- ①正面パネルの「EJECT」釦を押してDVDのトレイを引き出します。
- ②DVD+RW をトレイにのせ、再度 ENTER 釦を押すとトレイが収納されます。
- ③開始時間と終了時間を設定します。
 - ・上下釦で項目選択し、左右釦で数値の変更をします。
 - (ジョイスティック操作の時:ポインターを数値に移動、スクロール操作で数値が変えられます。)
- ④大体のデータサイズのが表示されますのメモリー容量が十分あるか確認してください。
- ⑤「ENTER」釦を押すとダビングを開始します。
- ⑥終了後、「EJECT」釦を押してDVDのトレイを引き出して DVD+RW を取り出します。。
- ⑦最後に PC にDVDをいれ、映像がとれていることを確認してください。

参考: マウス操作の時時はP21 の 5-9「バックアップ情報」を参考にしてください。

10-1-3.[USB]にバックアップ

- ①正面パネルの USB 端子に USB を差し込みます。
- ②開始時間と終了時間を設定します。
 - ・上下釦で項目選択し、左右釦で数値の変更をします。
- ③大体のデータサイズのが表示されますのメモリー容量が十分あるか確認してください。

④「ENTER」釦を押すとダビングを開始します。

⑤終了後、USB を抜き、PCに差し込んで映像がとれていることを確認してください。

10-1-4.[HDDファイル]にバックアップ

詳細は 5-9. バックアップ情報を参考にしてください。

10-2. バックアップデータの再生/印刷

①DVD+RW またはUSBメモリーをPCに装着します。

②「スタート」→「マイコンピュータ」→「DVD+RW」または「リムーバブルディスク」を選択して開き、「MP4Player.EXE」を左ダブルクリックして図 113 の画面を立ち上げます。

③  釦をクリックするとファイルリストが表示されます。

④ファイルを選択するとしばらくして再生が始まります。

⑤また、画面上で右クリックすると下記のように表示されます。

Save “Cam No.01 Image”:カメラNo.1 のみが静止画で保存されます。(例:カメラNo.1の時)

Save Image ALL :すべての映像が静止画で保存されます。

保存する場所指定して保存します。

⑤Jpeg で保存されましたので Microsoft Photo Editor 等で印刷ができます。

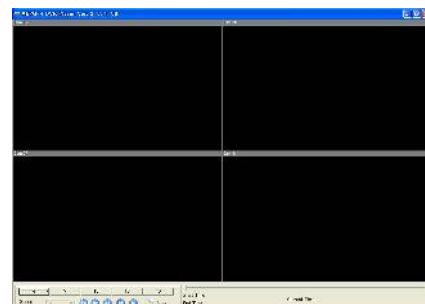


図 113

10-3. メディアの消去方法

①メディア(DVD+RW/ポータブル USB)内、データの一括消去はPC(標準消去)で行ってください。

11. 録画時間について

画質	録画フレームレート(コマ/秒) 250GB							
	120	60	30	15	10	5	3	1
最高画質	62	124	249	497	746	1,492	2,486	7,459
高画質	87	175	349	699	1,048	2,097	3,494	10,483
標準画質	176	353	706	1,411	2,117	4,234	7,056	21,168
低画質	319	638	1,277	2,554	3,830	7,661	12,768	38,304

画質	録画フレームレート(コマ/秒) 500GB							
	120	60	30	15	10	5	3	1
最高画質	124	249	497	995	1,492	2,984	4,973	14,918
高画質	176	353	706	1,411	2,117	4,234	7,056	21,168
標準画質	351	702	1,404	2,809	4,213	8,427	14,045	42,134
低画質	637	1,273	2,547	5,094	7,641	15,281	25,469	76,406

画質	録画フレームレート(コマ/秒) 1TB							
	120	60	30	15	10	5	3	1
最高画質	249	497	995	1,989	2,984	5,967	9,946	29,837
高画質	351	702	1,404	2,809	4,213	8,427	14,045	42,134
標準画質	702	1,404	2,809	5,618	8,427	16,854	28,090	84,269
低画質	1,275	2,550	5,100	10,201	15,301	30,603	51,005	153,014

図 114

注意:①上記時間は参考値です。実際の時間は撮影条件により変わります。

②カメラ毎にフレームレートの設定(カメラ1台で最大 30CIF/秒)ができます。ただし最大録画フレームレートは 120(CIF/秒)です。

12. 機器仕様

型 名	MDR-6040A(S)
録画装置	Aタイプ:内部 SATA HDD×1、DVD+RW Sタイプ:内部 HDD×1、リムーバブル SATA HDD×1
録 画 モード	外部アラーム、動き検知、スケジュール、手動
録画スピード	60 フィールド/秒、120CIF/秒、1.2～8.2KB/CIF
録 画 解 像 度	720×240(フィールド)/320×240(CIF)
スケジュール	7 日、24時間表示
外付 RAID	SATA インターフェース×1(最大 2TB)
録画フレームレート	各チャンネルごとに設定可能(1台につき最大 30(CIF/秒)です。)
バックアップメディア	USB 2.0 フラッシュメモリー/DVD+RW(4GB、A タイプのみ)
DVD フォーマット	DVD+RW
再生	通常録画検索、時間検索、イベント検索、日付検索
再生スピード	早戻し:2×、4×、6×/早送り:2×、4×、6×
圧 縮 方 式	MPEG-4
映像入力	BNC×4(1Vp-p、75Ω)
カメラ名称	12 文字以内
ライヴ映像	NTSC:120FPS
チャンネル編集	マウスドラッグ
映像出力	BNC×2(1Vp-p、75Ω)
VGA 出力	1280×1024/800×600
マルチプレクサ	自動切換え、デジタルズーム、静止
モニタ画面表示	4.PIP(2画面表示可能)
アラーム入力	4ch NO/NC
アラーム出力	2ch NO/NC
動き検知機能	感知枠:カメラ毎に 30×24 ユニット、感度:8 段階
イベント	外部アラーム、映像ロス、録画停止、電源、動き検知、スケジュール、HDD フォーマット
録画	ブリアラーム(最大イメージ 160)、ポストアラーム
DVR設定	リモートコントローラ(DVR は 1-255 まで設定可能)
PTZ カメラ制御	Via RS-232
RS-232	PTZ 接続
マウス	USB/PS-2
音声	入力:RCA×4/出力:RCA×1
ネットワーク	インターネットブラウザーアクセス、複数アクセス可能
ネットワークプロトコル	ARP / TCP/IP / HTTP / SMTP / FTP / DDNS
ウェブ設定	アップデート可能、
API	HTTP API / ActiveX / SDK supported
ウェブ	Live / event log & time search playback / AVI / snapshot
IP スキャン	Supported, easy-to-setup for IP address
ユーザー認証	3 レベル:管理者、オペレーター、ゲスト
WDT	ウォッチドッグ・タイマ(マイコンが正常に動作しているか否かをチェック)
DST	夏時間
LRA	限定録画
言語	日本語
CPU/OS	32-bit RISC Processor, 333 MHz/ Linux 2.6 Kernel
使用温度	0℃～+50℃
使用湿度	0%～80%
電源	AC100V
消費電力	135W
外形寸法	434×52.8×364.3 mm
質量	5.2 kg

13. Q&A

質問内容	原因	対応
DVD+RW へのダビング時間はどのくらいですか	-	開始ボタンを押してから約1時間強かかります。(約4GB 時)
HDDに上書できない。または上書してしまう。	HDDの設定が異なっている。	MENU⇒録画⇒上書きで「ハイ」または「イエ」を選択してください。
HDD エラー信号は外部にでますか	-	エラー発生後、約1分ぐらいでアラーム出力からワンショット出力します。(*1)
HDDを認識しない	HDDの接続部が正しく接続されていない。	トレイ部の接続端子部が正しく取付されていますか。
	HDDの不良	交換が必要です。購入したお店にお問い合わせ願います。
	HDDトレイがロックされていない。	付属のキーでロックします。
USB メモリーへのダビング時間はどのくらいですか	-	開始ボタンを押してから約1時間強かかります。(約4GB 時)
意味不明の文字や線がでる	ソフトまたはHDDの不良	交換が必要です。購入したお店にお問い合わせ願います。
音声で再生できない	-	フル画面にしてください。
画面上にビデオロスと表示される	映像入力が切断されています。	カメラ側(線、端末)などを不具合がないか確認してください。
画面全体にブロックノイズがでる	ソフトまたはHDDの不良	交換が必要です。購入したお店にお問い合わせ願います。
画面にHDDエラーと表示される	HDDの不良です	交換が必要です。購入したお店にお問い合わせ願います。
再生した音声で途切れる。	-	メニュー⇒録画⇒録画モードで「スケジュール」にします。
再生データがあるのに日時分秒検索ができない	HDDが2台の時、録画されているHDDを選択していない	取説の再生の項目を参考にしてください。
設定を工場出荷状態に戻したい	-	MENU⇒システム⇒デフォルトで工場出荷状態になります。
絶えずアラーム状態になる	動き検知の検知感度が高すぎます	動き検知設定のレベルを下げてください。
多画面からフル画面にならない	-	正面パネルの「多画面/フル画面」を押すとフル画面に変わります。
デフォルトを実行したら録画操作がすこし変わった	初期設定の変更が必要です。	*1を実行してください
日本語が操作中に他の言葉に代わってしまった	リモコンの右下にある「LANGUAGE」ボタンを押してしまった	MENU⇒システム⇒言語⇒JAPANESE を選択⇒OK
パスワードを忘れてしまった	-	工場出荷状態に戻します。MENU⇒システム⇒デフォルト (*2)
ビデオロスの信号は外部にでますか	-	エラー発生後、アラーム出力からワンショット出力します。
ファンの音が最初のころよりかなりうるさい	ファンモータの消耗	特に交換の必要ありません。
モニター映像下部に乱れが生じるようになった	リモコンの下部にある「NTSC/PAL」ボタンを押してしまった	再度、「NTSC/PAL」ボタンを押します。
モニタ画面に特定のカメラ映像を表示させない	-	6-2-④でオンに設定する。
録画時間がカタログの数値と少し異なる	-	録画コマ数(フレームレート)が正しく設定されていますか。 録画する映像により±20%変動します。
リモコン操作ができない	-	1m離れて操作してみる。
その他ソフト上のトラブル	-	電源をオフして壁から電源コンセントを抜きます。10秒ぐらいしてから再度、差し込みます。
質問内容(IP機能)	原因	対応
特定のカメラが見れない	-	アクセス設定が「オフ」になっている。:MENU⇒ネットワーク⇒アクセス設定で「オン」にする。
接続ができない	本体側のネットワーク設定が正しくない	ネットワーク設定を再度確認してください。* 注意1
		IPアドレスは正しいですか
		サブネット、ゲートウェイがPCと同じグループになっていますか。
LANの中では見れるが外部から見れない	固定IPアドレスまたはルータの設定が間違っている。	ネットワーク責任者にご相談下さい。
PCとMDRを直接接続したら通信できない。	接続ケーブルにストレートタイプを使用している	クロスケーブルを使用してください。

- * 1. HDDエラーは約1分後にワンショット信号がアラーム出力端子からでます。
(復帰後は電源の ON/OFF が必要です。)
- * 2. デフォルト実行時には下記を実行してください。
「MENU」⇒「システム」を選択⇒「ENTER」⇒「デフォルト」⇒「ENTER」⇒「YES」を選択⇒「ENTER」⇒「OK」⇒「ENTER」⇒「録画モード」へ
■録画モード: 「録画モード」を選択⇒「ENTER」⇒「カメラ選択」で全部を選択⇒「録画モード」⇒「ENTER」⇒「オフ」にする⇒「OK」⇒「ENTER」⇒「ESC」で完了です。
- * 3. PCの IP アドレス確認は次の手順で行ってください。(例: ウィンドウズ XP の時)
すべてのプログラム ⇒ アクセサリー ⇒ コマンドプロンプト
ipconfig/all と記入してリターンキーを押します。

14. その他

14-1. 外部記録装置

- ・外部HDDユニットを使用したとき、内部のHDDは使用できません。

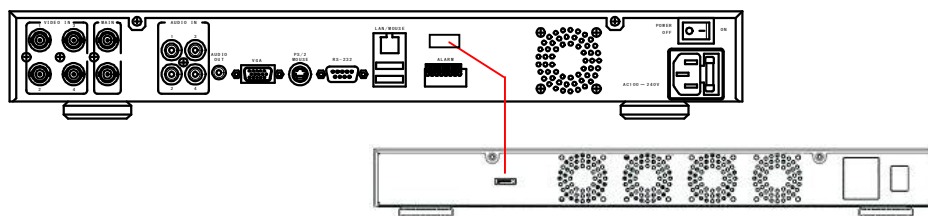


図 115

注意: 通電前に必ず外部HDDユニットの取扱説明書をよくお読み下さい。

- ・DVRの電源を入れると、接続された外部HDDユニットを自動的に認識します。

14-2. 推奨USBフラッシュメモリー

ELECOM MF-AU204GSV / MYFLASH 1G / PRETEC 256MB / TRANSCEND ULTRA SPEED JETFLASH TM
PORTABLE DATA STORAGE 1GB / RIDATA EZDRIVE TM USB 2.0 FLASH DRIVE 512 MB

注意: USB Portable Disk が USB 1.1 コンパチブルリナックスであることを確認してください。

USB フラッシュメモリーには本機で一部受け付けられないものがあります。

14-3. 推奨DVDディスク

「DVD+RW」をご使用ください。



有限会社 メリット

本 社 〒215-0018 神奈川県川崎市麻生区王禅寺東 5-6-17

電話 & ファックス : 044-986-9088

埼玉営業所 〒351-0115 埼玉県和光市新倉 1-28-12

電話 : 090-6527-6624

URL : <http://www.meritcctv.com> E-mail : info@meritcctv.com

2012.4.1